



2020年3月期 第2四半期決算説明会

株式会社T&K TOKA
T&K TOKA CO., LTD.

2019年11月12日

2020年3月期 第2四半期の実績

▶ 第2四半期連結損益計算書 (百万円)

	18.3期2Q	19.3期2Q	20.3期2Q	当期増減額	増減率
売上高	23,520	24,732	23,856	▲ 876	▲ 3.5 %
売上原価	18,769	20,114	19,469	▲ 645	▲ 3.2 %
	79.8 %)	(81.3 %)	(81.6 %)	(0.3 %)	
売上総利益	4,751	4,618	4,387	▲ 230	▲ 5.0 %
	20.2 %)	(18.7 %)	(18.4 %)	(▲ 0.3 %)	
販管費・一般管理費	3,573	4,237	4,045	▲ 191	▲ 4.5 %
	15.2 %)	(17.1 %)	(17 %)	(▲ 0.1 %)	
営業利益	1,178	380	341	▲ 38	▲ 10.2 %
	5.0 %)	(1.5 %)	(1.4 %)	(▲ 0.1 %)	
経常利益	1,492	657	541	▲ 116	▲ 17.7 %
	6.3 %)	(2.7 %)	(2.3 %)	(▲ 0.4 %)	
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1,055	479	380	▲ 99	▲ 20.7 %
	4.5 %)	(1.9 %)	(1.6 %)	(▲ 0.3 %)	

▶ 第2四半期連結製品別売上高 (百万円)

	18.3期2Q	19.3期2Q	20.3期2Q	当期増減額	増減率
平版インキ	5,269	5,976	5,641	▲ 334	▲ 5.6 %
UVインキ	9,921	10,520	10,137	▲ 382	▲ 3.6 %
その他インキ	3,773	3,486	3,604	117	3.4 %
その他	1,750	1,801	1,675	▲ 125	▲ 7.0 %
製品計	20,714	21,785	21,059	▲ 725	▲ 3.3 %
商品	2,805	2,947	2,796	▲ 150	▲ 5.1 %
総計	23,520	24,732	23,856	▲ 876	▲ 3.5 %

2020年3月期 第2四半期の実績と成果

2020年3月期 第2四半期の実績

■ 売上高 ・ ・ ・ 238億56百万円 ▲ 3.5 %

平版インキ ・ ・ ・ ▲ 3億34百万円 ▲ 5.6 %

UVインキ ・ ・ ・ ▲ 3億82百万円 ▲ 3.6 %

┌ 一般UVインキ ・ ・ ・ + 57百万円 + 0.7 %
└ 特殊UVインキ ・ ・ ・ ▲ 4億40百万円 ▲ 24.3 %

■ 営業利益 ・ ・ 3億41百万円 ▲ 10.2 %

--出版・商業印刷需要の減少による売上減

--中国の環境規制強化による化学品の供給量減少等の影響で原材料価格の高止まりなどにより減益

■ 経常利益 ・ ・ 5億41百万円 ▲ 17.7 %

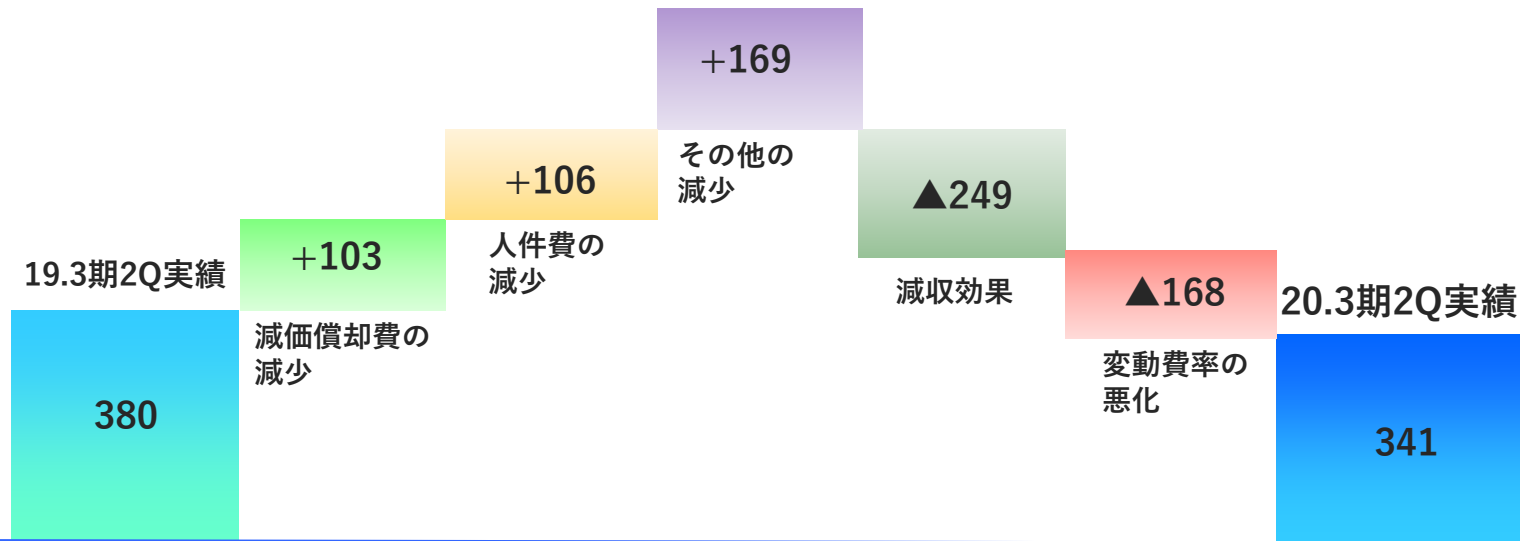
--持分法による投資利益 2億77百万円 (18.9期 2億08百万円)

--為替差損 1億28百万円 (18.9期 為替差益 7百万円)

■ 親会社株主に帰属する当期純利益 ・ ・ 3億80百万円 ▲ 20.7 %

--固定資産受贈益 1億23百万 (18.9期)

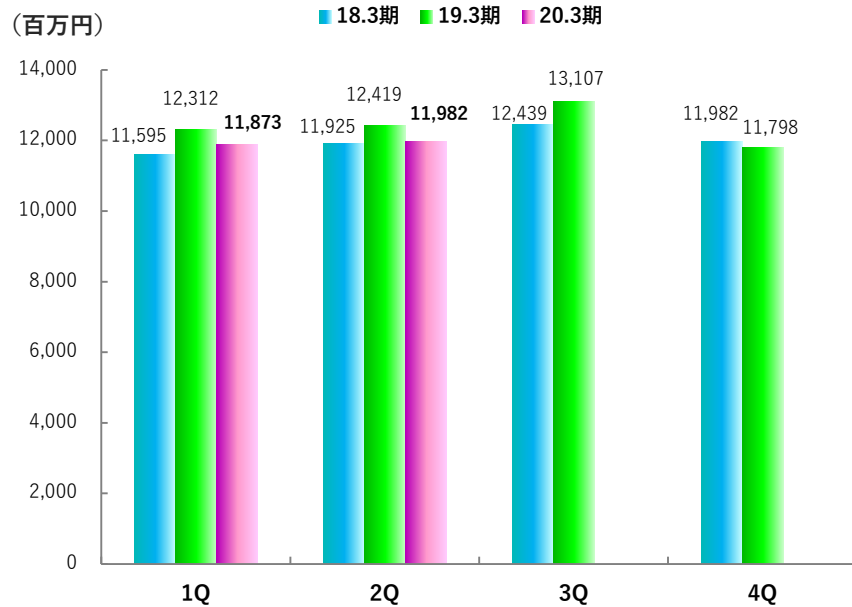
2020年3月期 第2四半期の営業利益の増減分析



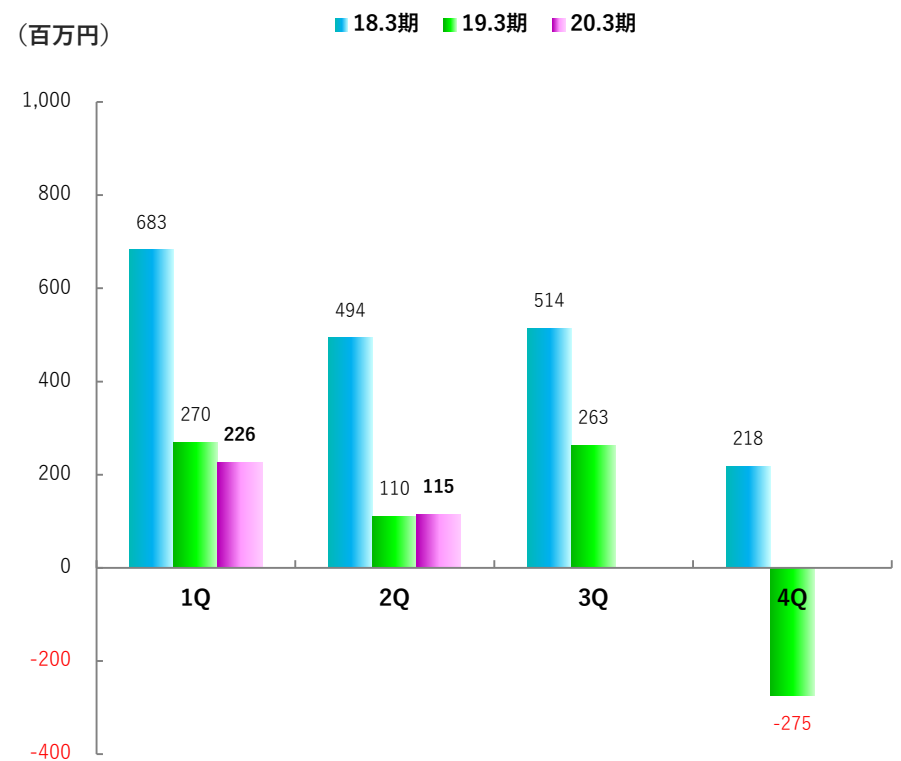
(単位：百万円)

四半期ごとの業績推移

【売上高の推移】



【営業利益の推移】



第2四半期連結貸借対照表、キャッシュ・フロー計算書

貸借対照表	18.3期	19.3期	20.3期2Q	増減額	増減率	備考
流動資産	31,741	31,483	31,135	▲ 348	▲ 1.1 %	
現金及び預金	7,895	7,969	7,600	▲ 369	▲ 4.6 %	
売上債権	15,996	15,698	15,059	▲ 638	▲ 4.1 %	
棚卸資産	7,191	7,557	8,025	468	6.2 %	
その他	658	257	449	191	74.3 %	
固定資産	34,934	34,405	34,168	▲ 236	▲ 0.7 %	
有形固定資産	23,118	22,668	22,780	112	0.5 %	
無形固定資産	1,640	1,253	1,184	▲ 68	▲ 5.4 %	
投資その他の資産	10,175	10,483	10,203	▲ 280	▲ 2.7 %	
資産合計	66,675	65,888	65,303	▲ 585	▲ 0.9 %	
流動負債	16,356	17,399	17,407	7	0.0 %	
仕入債務	11,001	10,935	11,336	400	3.7 %	
短期借入金	2,751	3,511	3,936	425	12.1 %	
1年内償還予定の社債	8	-	-	-	- %	
固定負債	4,897	4,196	4,025	▲ 170	▲ 4.1 %	
社債	0	-	-	-	- %	
長期借入金	2,986	2,183	1,862	▲ 321	▲ 14.7 %	
退職給付に係る負債	655	676	709	32	4.8 %	
負債合計	21,254	21,595	21,433	▲ 162	▲ 0.8 %	
純資産合計	45,420	44,293	43,870	▲ 422	▲ 1.0 %	
負債・純資産合計	66,675	65,888	65,303	▲ 585	▲ 0.9 %	

キャッシュ・フロー	18.3期	19.3期	20.3期2Q	増減額	増減率	備考
営業CF	3,541	3,010	1,825	▲ 1,185	▲ 39.4 %	
投資CF	▲ 4,853	▲ 1,458	▲ 1,514	55	3.8 %	
財務CF	1,501	▲ 1,114	▲ 432	▲ 682	▲ 61.2 %	
現金及び現金同等物の期末残高	4,601	4,857	4,629	▲ 228	▲ 4.7 %	

2020年3月期予想

▶ 連結損益計算書 (百万円)

	18.3期	19.3期	20.3期予想	増減額	増減率
売上高	47,942	49,638	49,250	▲ 388	▲ 0.8 %
売上原価	38,528	40,825	40,140	▲ 685	▲ 1.7 %
	(80.4 %)	(82.2 %)	(81.5 %)	(▲ 0.7 %)	
売上総利益	9,414	8,812	9,110	297	3.4 %
	(19.6 %)	(17.8 %)	(18.5 %)	(0.7 %)	
販管費・一般管理費	7,503	8,444	8,250	▲ 194	▲ 2.3 %
	(15.7 %)	(17.0 %)	(16.8 %)	(▲ 0.2 %)	
営業利益	1,911	368	860	491	133.5 %
	(4.0 %)	(0.7 %)	(1.7 %)	(1.0 %)	
経常利益	2,659	1,095	1,470	374	34.2 %
	(5.5 %)	(2.2 %)	(3.0 %)	(0.8 %)	
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,047	627	1,000	372	59.3 %
	(4.3 %)	(1.3 %)	(2.0 %)	(0.7 %)	

▶ 連結製品別売上高 (百万円)

	18.3期	19.3期	20.3期予想	増減額	増減率
平版インキ	10,924	12,164	11,360	▲ 804	▲ 6.6 %
UVインキ	20,219	20,938	20,930	▲ 8	▲ 0.0 %
その他インキ	7,364	6,914	7,670	755	10.9 %
その他	3,671	3,663	3,520	▲ 143	▲ 3.9 %
製品計	42,180	43,680	43,480	▲ 200	▲ 0.5 %
商品	5,761	5,957	5,770	▲ 187	▲ 3.1 %
総計	47,942	49,638	49,250	▲ 388	▲ 0.8 %

2020年3月期予想

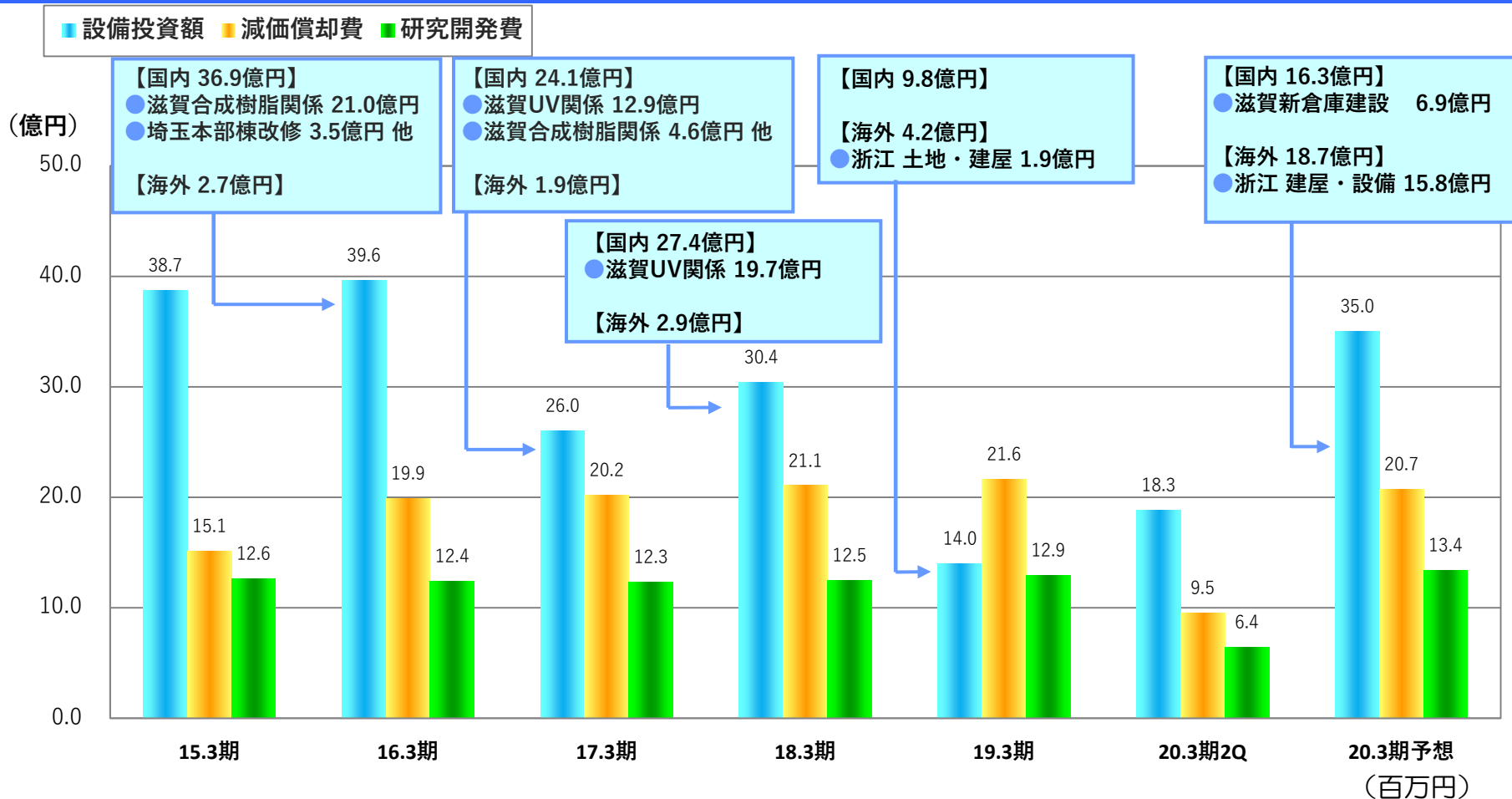
2020年3月期予想

- 売上高 492億50百万円 ▲ 0.8 %
 - 平版インキ ▲ 8億04百万円 ▲ 6.6 %
 - UVインキ ▲ 8百万円 ▲ 0.0 %
 - 〔 一般UVインキ + 7億01百万円 + 4.0 %
 - 〔 特殊UVインキ ▲ 7億09百万円 ▲ 20.5 %
- 営業利益 8億60百万円 + 133.5%

価格改定の強力推進、不採算製品の生産・販売方法の見直しを実施
- 経常利益 14億70百万円 + 34.2%

持分法による投資利益 5億89百万円 (19.3期 5億93百万円)
- 親会社株主に帰属する当期純利益 10億円 + 59.3 %

設備投資、減価償却費、研究開発費の推移



	15.3期	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	20.3期2Q	20.3期予
設備投資	3,873	3,966	2,604	3,038	1,406	1,828	3,502
減価償却費	1,516	1,998	2,022	2,106	2,164	950	2,078
研究開発費	1,265	1,242	1,238	1,251	1,292	642	1,343

2020年3月期の重点課題

1) 競争力ある製品の拡販

- ・ 枚葉インキ・・・パウダーレスインキ「キレイナ」の積極的展開
- ・ UVインキ・・・「UV CORE」シリーズによる省電力UVシェア拡大
「UV I」（インクジェット）」の拡販

2) 市場ニーズに適した製品開発

- ・ 高付加価値製品・・・ICチップ・半導体向け改良型硬化剤
炭素繊維複合材向け材料 Tenacis(テナシス) ※ 等
※炭素繊維を細かく粉碎したミルド炭素繊維を、インキの分散技術を利用してエポキシ樹脂に高濃度で均一・安定分散させた組成物。
軽くて強く、様々な形状に加工できる特長・特性を生かし、炭素繊維の活躍が期待されるあらゆる分野で展開が可能。高強度接着用途への展開も見込める。
- ・ 環境対応製品・・・省電力UVインキ「UV CORE」「キレイナ」シリーズの拡充等

3) 市場の開拓

- ・ Tenacisについては国内で開催される「先端材料技術展2019」や「新機能性材料展」に出展し、認知度を高めて商機・販路開拓を実施する
- ・ Van Son社の販売先約70カ国への販路を活用し、アメリカ・ヨーロッパでのUVインキのシェア拡大










持続可能な社会づくりに向けて

T&K TOKAは、1947年に創業した印刷用インキのメーカーです。T&K (Technology & Kindness) を大切に、「使いやすくていいもの」を提供していこう」という「まごごろ」は、70年経った現在も当社のDNAとして息づいています。

私たちは、環境性能に優れたインキで印刷業界のニーズに応えるとともに、働きがいのある職場づくり、地域社会との共存など、SDGsを意識した経営を通して持続可能な社会づくりに貢献しています。



当社グループの取り組み

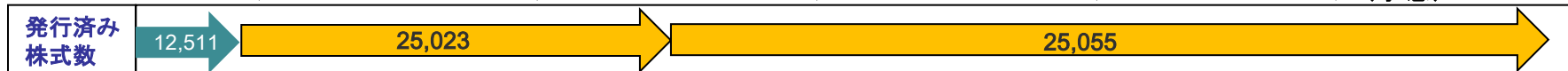
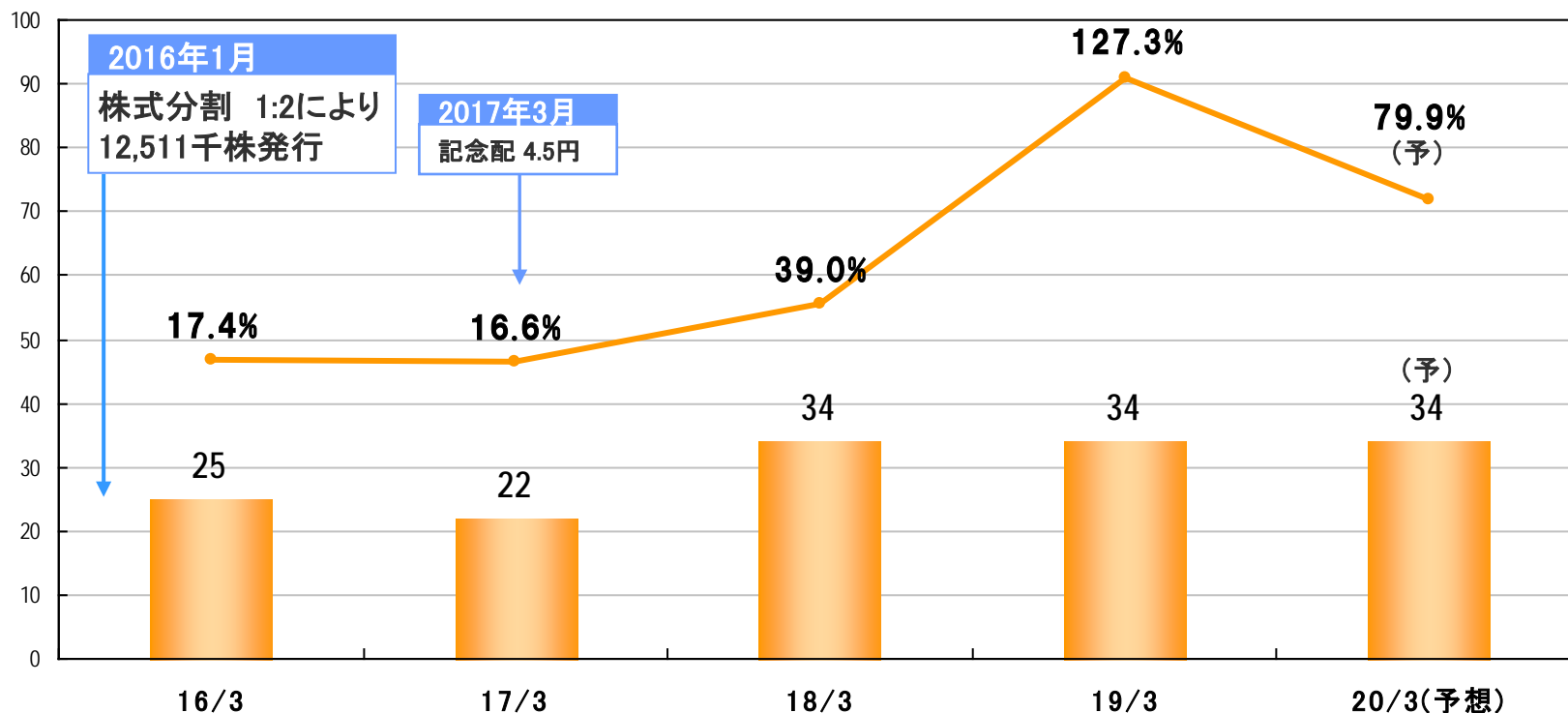
	研究開発を通して、環境問題の解決に取り組み環境負荷軽減に貢献していきます。
	新卒女性採用率25%の達成をはじめ、女性の活躍推進に取り組んでいます。
	育児休業・時短労働、外国人・障がい者雇用など、誰もが働きやすい環境づくりを進めています。
	環境配慮に優れた製品の開発・普及促進により、資源利用効率の向上やクリーン技術の拡大に貢献しています。
	地域社会との共存に向けて、騒音や臭気に配慮した操業を行っています。
	製品ライフサイクルを通じて化学物質や廃棄物の排出削減に取り組んでいます。
	製品の生産および使用時のエネルギー低減に貢献する技術開発を進めています。
	地域社会との共存に向けて、循環型社会の実現に貢献する製品の普及に努めています。
	地域業界を超えたパートナーシップで、製品開発・資源利用効率の向上に取り組んでいます。

配当について

将来の事業展開に備えた財務体質の強化を図るとともに、業績に応じて安定的な配当の継続を行っていくことを、配当の基本方針としています。積極的な株主還元を推進し、連結配当性向30%を目安に実施していく予定であります。

1株当たりの配当金・連結配当性向

(円)

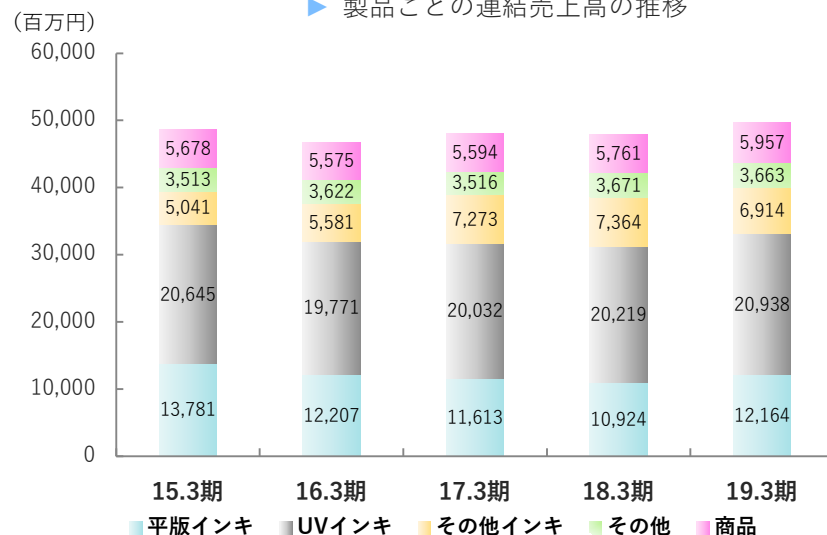


業績推移

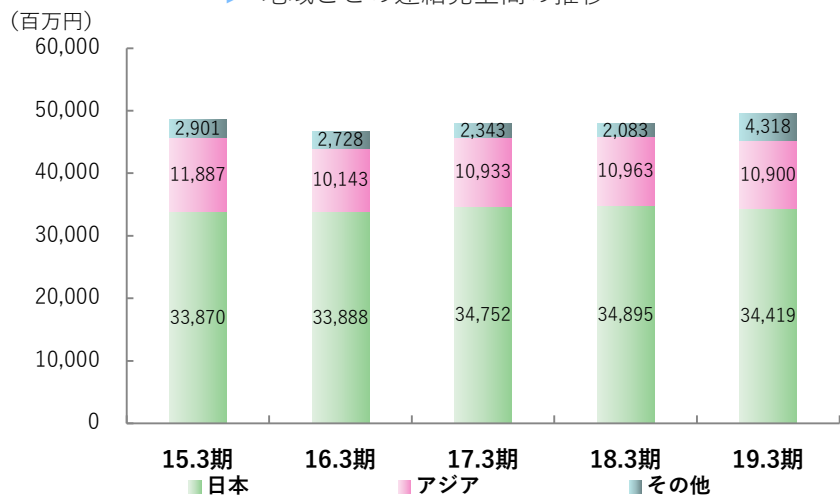
▶ 連結業績の推移



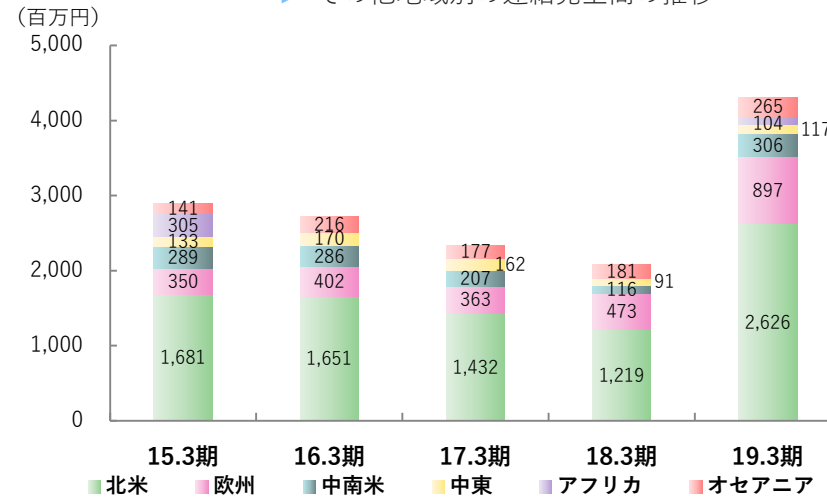
▶ 製品ごとの連結売上高の推移



▶ 地域ごとの連結売上高の推移

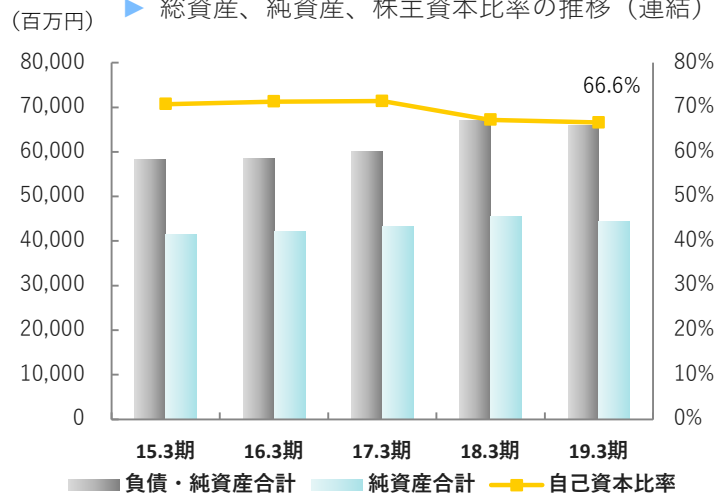


▶ その他地域別の連結売上高の推移

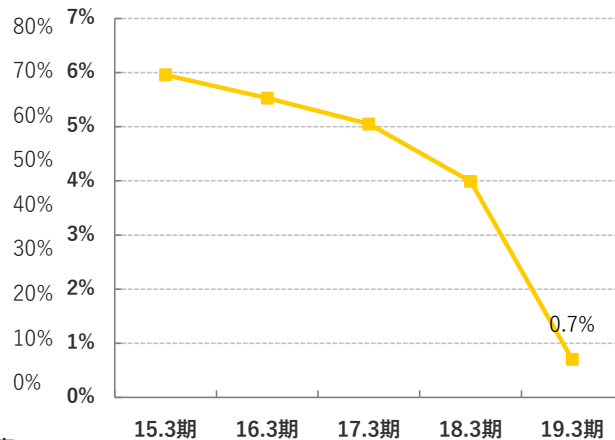


経営指標

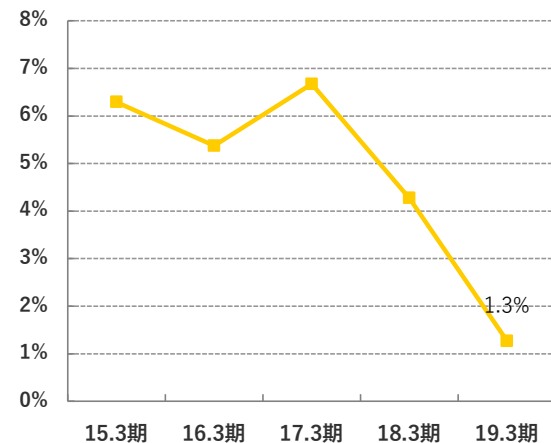
▶ 総資産、純資産、株主資本比率の推移 (連結)



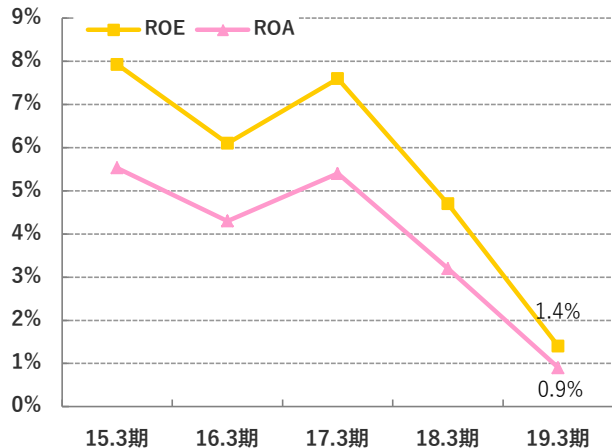
▶ 売上高営業利益率 (連結)



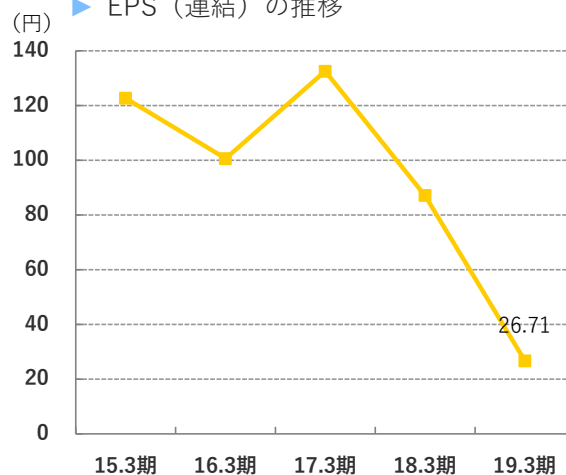
▶ 売上高当期利益率 (連結)



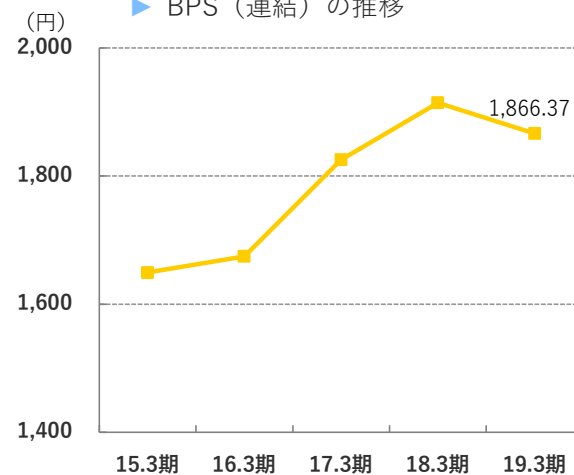
▶ ROE、ROAの推移 (連結)



▶ EPS (連結) の推移



▶ BPS (連結) の推移



※2016年1月に1：2の株式分割を実施。

～企業理念～

Technology & Kindness 技術とまごころ

時代は変わっても、伝えたいモノは変わらない

T & K TOKAは、創業から70年、一貫してインキを専業としてまいりました。
「Technology & Kindness」の言葉に表されるように、創業から大切にしてきた、「使いやすく、いいものを提供していこう」という「まごころ」は70年経った今も、当社のDNAとして息づいています。これは、100年後も変わらないし、変えてはいけないと強く思っています。
一方で「テクノロジー」。今現在も高い評価をいただいておりますが、次々と変わりゆく時代に対応するためには、よりいっそうの変化が必要だと考えています。
時代は『小ロット多品種生産』が求められています。これはまさしく当社の得意とするところであり、今まで以上にお客様の要望に応えていけるものと確信しております。インキメーカーとして先発ではありませんが、だからこそチャレンジングな姿勢を忘れず、より付加価値の高い製品をご提案させていただきたいと考えています。

このプレゼンテーションには、当社の計画と見通しを反映した将来予想に関する記述を含んでおります。かかる将来予想に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否等、不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績はこのプレゼンテーションに記載されている将来予想に関する記述とは大きく異なる場合があることをご承知おきください。

また当社は、このプレゼンテーション後において、かかる将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。

IRの問合せ先
株式会社T&K TOKA 財務部
Tel. 03-3963-0511
Mail. toka-ir@tk-toka.co.jp

T&K TOKA®